

令和3年度事業報告書

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

1 事業の概要

『司法書士及び司法書士法人の専門的能力を結合して、官公署等による不動産の権利に関する登記（公共嘱託登記）の嘱託又は申請手続きの適正かつ迅速な処理に寄与することにより、登記所における不動産の権利に関する登記手続きの円滑な実施に資し、もって不動産に関する国民の権利の保護を図る』ため、事業受託体制及び相談受入体制の充実並びに業務執行体制を整備しつつ、以下のとおり事業を推進したい」との令和3年度の事業計画推進方針に基づき、事業を実施した。

(1) 事業受託体制

① 官公署の入札に積極的に参加する。

国交省の一般競争入札にあつては、過去の落札情報の収集と分析、受託方法の工夫について検討して臨んだが、依然として落札額の低廉化が障害となっていて、協会による落札は困難な状況に置かれた。しかしながら、委託官公署からは協会による事件関与が求められていて、特に、千曲川河川事務所からの委託業務については、令和元年東日本台風（台風19号）災害による河川改修に伴う大量の嘱託登記であったことから、公益社団法人として、採算に見合わなくとも何としても落札し貢献したいとの思いから入札に臨み落札に至った。委託処理にあたっては、単価が極めて低廉であったことから、社員には、工事施行箇所ごとに担当願ったため、限られた履行期間内に業務が集中するケースもあり、負担軽減の改善に向け今後の検討課題となった。なお、限られた履行期間内に予定された大量業務を処理することができたことは確かな成果であり、今後も継続的に入札に参加する方針でいる。

② 公益社団法人の使命として、長期相続登記等未了土地解消作業に係る相続調査への協力体制を敷くとともに、旧民法等の専門知識の研修を実施する。

令和3年度の長期相続登記等未了土地解消作業（以下「解消作業」という。）470件については、6月10日に入札公告、7月13日に開札が行われ、7月19日に委託契約を締結してスタートを切った。件数の増加と対象となる事案の内容から、本年度の受託への備えとして、6月に長野県司法書士会（以下「本会」という。）との共催により、相続に関わる旧民法等の専門知識の研修を実施するとともに、受託社員の確保拡充と業務改善の検討を行い、受託業務処理の適正を図りつつ相続登記促進にも寄与する、という目標を掲げて臨んだ。実際の委託は、中南信地区で9月初旬、東信地区が同月中旬、長野地区が同月下旬と3回に分けての委託となったことから、実際は10月からのスタートと出遅れた。そのような状況下にあつて、従事社員の並々ならぬ努力

に加え協会による進捗状況の把握とスケジュール管理によって、納期の2月28日には、極めて例外的な多数相続人の案件を残したものの、契約期間内処理を終えた。

本作業に従事した社員は70人。例年と同様、地域ごとの作業チームの形成と工程管理を計画的に実行した。また、チームリーダーへの説明会は県下2箇所において開催し作業の確認、相互協力体制を敷いた。

なお、既に令和4年度解消作業も予定されていて、入札参加については、これまでの協会の実績と法務局の期待もあることから、積極的に協力することを理事会決議しているが、従事社員の負担軽減を図るため、引き続き、本会と連携して対処していく方針でいる。

- ③ 調査士協会との連携を密にし、嘱託登記事務研修会等の共同事業を通じて事業受託活動の充実を図る。

例年、長野県（担当＝建設部建設政策課）との共催により、司調両協会が連携して実施している嘱託登記事務研修会については、コロナ禍における開催の可否や開催方法の検討を行い、オンライン研修も視野入れた積極的な事業展開を目指し、長野県地区用対連事務局が用意した、YouTubeによる研修動画の配信によって実施した。講義内容は、第1部「土地の境界って何？」（講師＝塩川調査士協会理事長）、第2部「用地買収に関する権利問題」（講師＝司法書士協会松本専務理事）。国、県、市町村等の用対連会員の職員を視聴対象とし、公開期間は令和3年11月25日～12月27日の期間限定とした。この方法は、移動に伴う負担軽減や時間の短縮、開催時間帯の拘束を受けない点が評価され、参加者は例年より増加したと推測される。また、佐久建設事務所管として、令和元年東日本台風による千曲川の河川改修及び堤防修復工事に伴う当該用地の国と県への所有権移転登記業務が本年度から2年間の予定で委託されたが、このような災害関連への対応は調査士協会との連携がより求められるため、常に情報を交換しつつ連携した事業展開を行っていくこととした。

- ④ 市町村との基本契約の締結の拡大を図る。

コロナ禍により、直接的な全市町村訪問は難しかったが、締結が定着してきている市町村については、電話等を利用して担当部署と積極的に連絡を取り、書面をもって契約締結の依頼を行う等対応し、締結維持を図った。実績は、長野支部管内3市3町2村、飯山支部管内1市1村1組合、佐久支部管内1市、松本支部管内1市、木曾支部管内3町3村、大町支部管内1市1公社、飯田支部管内1市1村、伊那支部管内2市1公社と基本協定又は委託契約（単価契約を含む）の締結は26箇所であった。

- ⑤ 空き家対策への積極的対応を継続する。

安曇野市との業務委託契約の実績から、次年度における上田市との業務委託契約の締結が実現した。業務の内容は、市が実施する空き家対策事業に係る相続人調査確認業務であり、今後も市町村からの要請が期待できることから、本会とも連携しつつ他市町村との契約締結を目指したい。

(2) 相談受入体制

- ① 相談事例等の情報共有によって困難登記へより積極的に対応し、未処理案件の解消に努める。

契約締結等による相談受託と県事業に係る相談協力に積極的に対応するとともに、啓発活動の一環としての須坂市、北信保健衛生施設組合、松本地域振興局からの相談に加え、長野国道事務所、千曲川河川事務所、大町市からは、契約に基づく業務としての相談が委託されたが、休眠担保権の抹消にかかるものが多かった。

(3) 業務執行体制

- ① 法令及び定款に沿った業務執行と事業の円滑な実施のために、会務全般につき効率的な運営を図る。

定款及び関係規定の確認及び理事会付議事項について計画的な審議と決定を励行し、適正なる事業執行を行うべく、常に関係法令に照らしながら組織運営を行うとともに、コロナ禍にあつて、会議や事業にオンラインを積極的に活用する等運営した。

- ② 合理的な組織運営によって社員への情報提供と意思疎通を図りながら業務執行する。

全県の又は市町村単位での受託にあつては、支部長はじめ基幹である「支部」を、また、解消作業にあつては「チーム」を最大限活用した組織運営を行い、解消作業、千曲川河川事務所、佐久建設事務所等、特殊又は大量等、従事社員との情報の共有が特に必要な事業については、研修会や事前打ち合わせ会等、意思疎通の機会を設けて対応した。また、一連の業務の要所要所においても文書等で小まめな指示、伝達を徹底して周知を図った。

- ③ 長期相続登記等未了土地解消作業に対応するための司法書士会との協力及び受託体制の整備を図り、合理的かつ確実な組織体制を確保する。

3年度作業は470件と前年比35%増加したこと、また、納期が2月28日とされたことから、社員1人あたりの負担を軽減するため、概ね7件宛て担当として従事社員70人の確保を目指した。2年度業務における期限内処理の実績から、3年度にあたっては、地区ごとにチームを形成し、相続人が多数の事案について協力し合ったり、作業上の疑問についての検討や情報交換、各自が作成した法定相続人情報を協会へ提出する前に互いに確認する等、チーム作業体制を維持した。また、本作業においては高い精度が要求されるため、本会との共催により6月19日（長野会場）と7月3日（塩尻会場）に旧民法に関連する身分法・相続法等の研修会を開催、受講を従事参加の条件とはしなかったものの積極的参加を呼び掛け、本会からも本作業従事への協力を要請してもらった。

なお、主な工程は、11月中旬に作業進捗状況についてのチーム内確認、12月22日のチーム内進捗状況中間確認、1月28日のチームリーダーへの成果品提出とチーム内チェック、2月14日～25日本部最終確認、2月28日法務局への成果品完納として計画的に実行した。

2 受託・処理の状況

(1) 事業計画において予定した登記嘱託件数

1,600件（1件あたりの平均受取予定委託料は金13,000円である）

(2) 受託件数・委託料

		前年度実績	変動率
1,388件	19,914,280円	(28,686,567円)	△30.6%

(3) 内容別登記嘱託（処理）件数・委託料

事件種類	処理件数(件)	前年度実績(件)	変動率(%)
所有権保存	8	3	166.7
所有権移転(相続)	72	20	260.0
所有権移転(相続以外)	618	356	73.6
登記名義人表示変更更正	46	12	283.3
権利の抹消・変更・その他	13	9	44.4
その他	631	714	△11.6
合計	1,388	1,114	24.6

3 社員の異動（自令和3年4月1日～至令和4年3月31日）

(1) 入会〔14人〕

(2) 退会（任意退会）〔2人〕

(3) 資格喪失（司法書士会退会等）〔5人〕

(4) 社員数

令和3年	4月	1日現在	154人
令和4年	3月	31日現在	161人

(5) 支部別社員数

支部	社員数	支部	社員数
長野支部	55人	木曾支部	3人
飯山支部	9人	大町支部	5人
上田支部	24人	諏訪支部	16人
佐久支部	7人	飯田支部	6人
松本支部	19人	伊那支部	17人

4 各種会議

[令和3年]

- 4月9日(金) 決算監査 於会館
- 5月21日(金) 第38回定時社員総会 於長野市生涯学習センター
第1回理事会 於同所
- 6月9日(水) 第2回理事会兼支部長会 於長野市県自治会館
- 6月11日(金) 事務打合せ—長期相続登記等未了土地解消作業(以下「解消作業」)について—理事長、前理事長出席 於会館
- 6月14日(月) 司法書士会との打合せ—解消作業について—理事長、前理事長出席 於会館
事務打合せ—解消作業について—理事長、前理事長、専務理事出席 於同所
- 6月19日(土) 本会・公嘱協会共催研修会「旧民法に関連する身分法・相続法の基礎」 講師=理事長 於長野市生涯学習センター (Web併用)
- 6月24日(木) 事務打合せ—解消作業について—理事長出席 於会館
- 6月29日(火) 県佐久建設事務所との打合せ—業務委託について—理事長、前理事長、事務局長出席 於会館
- 7月3日(土) 本会・公嘱協会共催研修会「旧民法に関連する身分法・相続法の基礎」 講師=理事長 於塩尻市総合文化センター (Web併用)
- 7月7日(水) 事務打合せ—各種業務委託について—理事長出席 於会館
- 7月13日(火) 解消作業開札 理事長、事務局長出席 於法務局本局
事務打合せ—千曲川河川事務所からの業務委託処理について—理事長、常任理事出席 於会館
- 7月16日(金) 県松本建設事務所との打合せ—業務委託について—理事長、前理事長、事務局長出席 於会館
- 7月19日(月) 千曲川河川事務所との打合せ—業務委託について—理事長、事務局長出席 於長野市千曲川河川事務所
- 7月21日(水) 法務局(不動産登記部門)との打合せ—解消作業について—理事長、事務局長出席 於法務局本局
- 7月26日(月) 県建設部建設政策課との打合せ—嘱託登記事務研修会について—理事長、事務局長出席 於県庁
解消作業本部作業打合せ① 於会館
- 7月27日(火) 県佐久建設事務所との打合せ—業務委託について—理事長、事務局長出席 於佐久市県佐久建設事務所
- 7月30日(金) 第35回全国公共嘱託登記司法書士協会協議会総会 理事長出席 (Web)
- 8月2日(月) 司法書士制度改革対策室第1回代表者会議 理事長出席 於会館
- 8月3日(火) 解消作業TL打ち合わせ会 理事長出席 於長野市県教育会館

- 8月5日(木) 解消作業TL打ち合わせ会 副理事長、事務局長出席 於塩尻市市民交流センター
- 8月17日(火) 法務局(不動産登記部門)との打合せ—解消作業について—理事長、事務局長出席 於法務局本局
- 8月30日(月) 解消作業本部作業打合せ② 於会館
- 9月2日(木) 解消作業本部作業打合せ③ 於会館
- 9月15日(水) 全司協組織委員会 理事長出席 (Web)
解消作業本部作業打合せ④ 於会館
- 9月22日(水) 法務局(不動産登記部門)との打合せ—解消作業について—理事長、事務局長出席 於法務局本局
- 9月27日(月) 解消作業本部作業打合せ⑤ 於会館
- 10月22日(金) 法務局(不動産登記部門)との打合せ—解消作業について—理事長出席 於法務局本局
- 10月25日(月) 嘱託登記事務研修会講義収録 講師=専務理事 於会館
- 11月9日(火) 中間監査 於会館
- 11月19日(金) 全司協三委員会合同会議 理事長出席 (Web)
- 11月25日(木) 第3回理事会兼支部長会 (Web)
- 11月30日(火) 司法書士制度改革対策室第2回代表者会議 理事長出席 於会館
- 12月21日(火) 法務局(不動産登記部門)との打合せ—解消作業について—理事長、事務局長出席 於法務局本局
- 12月27日(月) 事務打合せ—解消作業について—理事長、前理事長、専務理事出席 於会館

[令和4年]

- 1月6日(木) 法務局への新年挨拶 理事長
第1回連絡会 於県土地家屋調査士会館
第1回常任理事会 於会館
- 2月21日(月) 法務局(不動産登記部門)との打合せ—解消作業について—理事長、事務局長出席 於法務局本局
- 2月25日(金) 解消作業本部作業打合せ⑥ 於会館
- 3月10日(木) 法務局(不動産登記部門)との打合せ—解消作業について—理事長、事務局長出席 於法務局本局
- 3月23日(水) 事務打合せ—解消作業について—理事長、専務理事出席 於会館
- 3月24日(木) 第4回理事会 (Web)
- 3月25日(金) 法務局(不動産登記部門)との打合せ—解消作業について—理事長、事務局長出席 於法務局本局
司法書士制度改革対策室第3回代表者会議 理事長出席 於会館